

東南アジアの舞踊のドキュメンテーションとデジタル・アーカイブ研究

A Study on the documentation and digital archive of Southeast Asian dance

研究代表者; 中村美奈子

お茶の水女子大学基幹研究院人文科学系(舞踊表現行動学)

Nakamura.minako@ocha.ac.jp

研究概要

- デジタル・アーカイブ構築モデルの提示
 - 本研究では、文化の視点から舞踊をとらえ、文理融合的アプローチから、東南アジアの民族舞踊を対象としたモデル
- 新しいタイプの舞踊アーカイブ構築
 - 従来の舞踊アーカイブでは、映像と舞踊のスコア(舞踊譜)を同時に保存するのが一般的であるが、
 - 本研究では、立命館大学ARCのモーションキャプチャシステムを用いて取得した舞踊の三次元動作データと同大学の多視点デジタル映像収録機器を用いた映像、さらに舞踊譜という、多様なデータを含む
- LabanEditorの拡張
 - 舞踊譜ラバノーテーション(Labanotation)による記譜のためのシステムを、バリ舞踊の記譜と動作再現に適用できるように拡張する。

研究目的と方法

- 初年度(今年度)の計画
 - バリの舞踊を対象とし、今年9月来日予定のネイティブのバリ人の舞踊家のモーションキャプチャ計測、舞踊の映像の撮影、バリ舞踊の独特の動作を記述できるように拡張したLabanEditorを用いて手法によるラバノーテーションの採譜を行い、多様なデータを統合した新しいタイプの舞踊アーカイブ構築を行う。
 - 本研究は、未だ始動前のため、研究の背景、過去の実験例、研究紹介にとどまる。
- 手指動作のラバノーテーションによる記譜
 - 東南アジアの舞踊の特色のひとつ
 - 共同研究者Worawatが研究に着手しているタイ舞踊のLabanEditorでの記譜法との比較の視点から検討を行い、東南アジアの舞踊に特有な(手指を含む)上肢の動作特性とそれらの微妙な差異を明らかにすることを通して、
 - 今後の民族舞踊の動作研究の発展に貢献する。

Labanotationについて

- ルドルフ・フォン・ラバンRudolf von Laban(1879-1958)により20世紀半ばに考案された身体運動記譜法
- 特定のダンスの記譜ではなく「身体運動」の記譜を目的とする。(工場労働者の動作の記録に利用。ナチスのマスケゲームにも利用されてしまう。)
- 動きの方向(direction)をシンボルの形で表し、動きの高さ(level)をシンボルの模様で表し、動きの時間的な長さ(duration)をシンボルの長さであらわす。シンボルの譜表(Staff)の各身体部位に相当するコラム(column)に置く。サポートコラムにより重心の移動を記述し、重心移動のない動き(ジェスチャー)と区別する。
- 記譜体系が複雑であるため、習得に2年以上かかり、資格を持ったノーテーターが存在する。

バリ島の舞踊とその背景について

<バリ・ヒンドゥー教>

- イスラム教徒が大半を占めるインドネシアの中であって、独自の文化的位置を占めている。

<バリ島の芸能>

- 舞踊は、その宗教性の強さによって、3段階のジャンルに分けられる。
- ワリ(Wali: もともと宗教性が強く儀式の一部をなすもの)
- ブバリ(Bebali: いわゆる奉納芸)
- バリバリアン(Balih-balihan: 宗教的文脈のない鑑賞用の舞踊)

- 本研究の対象とする女性舞踊は、バリバリアンの中の、タリ・ルパス(Tari Lepas)というジャンルに属する「物語性を持たない舞踊」である。

バリ芸術祭Pesta Kesenian Bali公演 2014 & 2015



芸術としてのバリ舞踊

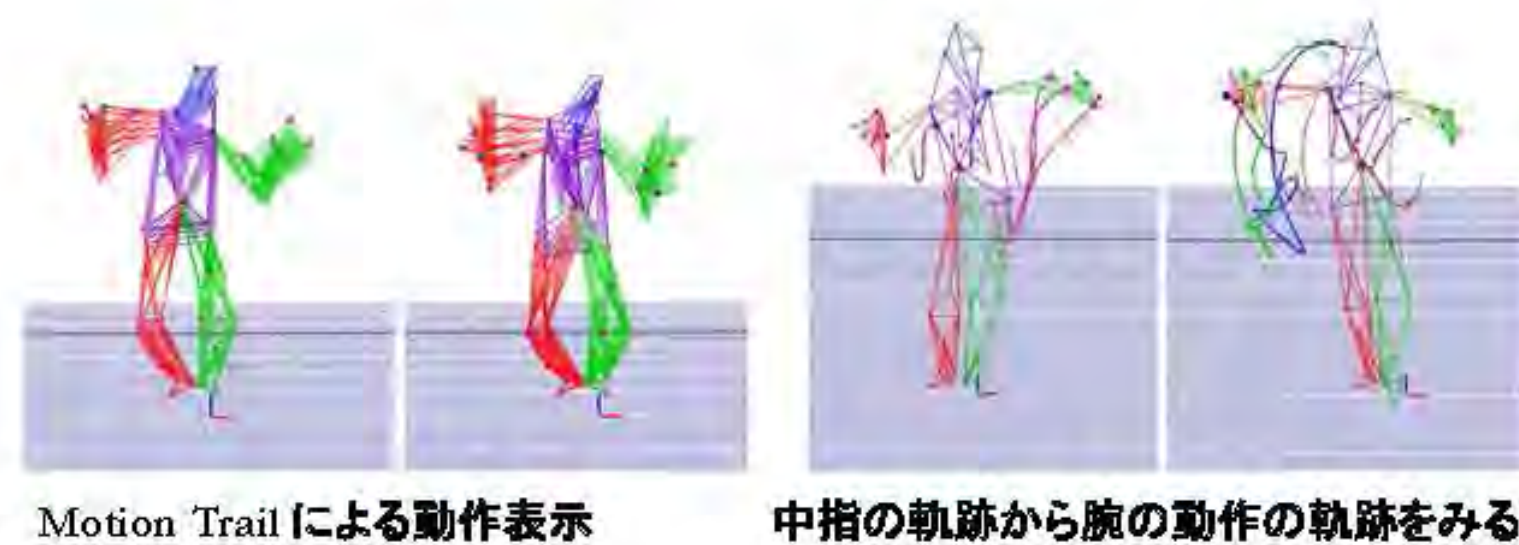
- バリ島はすでに1930年代から欧米人を対象とするリゾートとしての開発が行われてきており、観光向けの芸能(舞踊)も多く創られた。
- 毎年6月半ばから7月半ば: バリ州芸術祭(Pesta Kesenian Bali) 現在ではインドネシア各地および外国からの参加団体も多い2015年で、第37回目になる。筆者も2013年~2015年参加。
- バリの舞踊は、gerak(「動き」の意味)という様式化された舞踊動作として意味をもつ単位があり、分類整理されている。[Bandem 1983] [Arini 2014]

電子メディアでの公演評(2015年6月28日)
<http://www.akar-media.com/saudara-dalam-seni-tari-bali-sanggar-okas-denpasar-dalam-pkb-2015-28-juni/> より引用



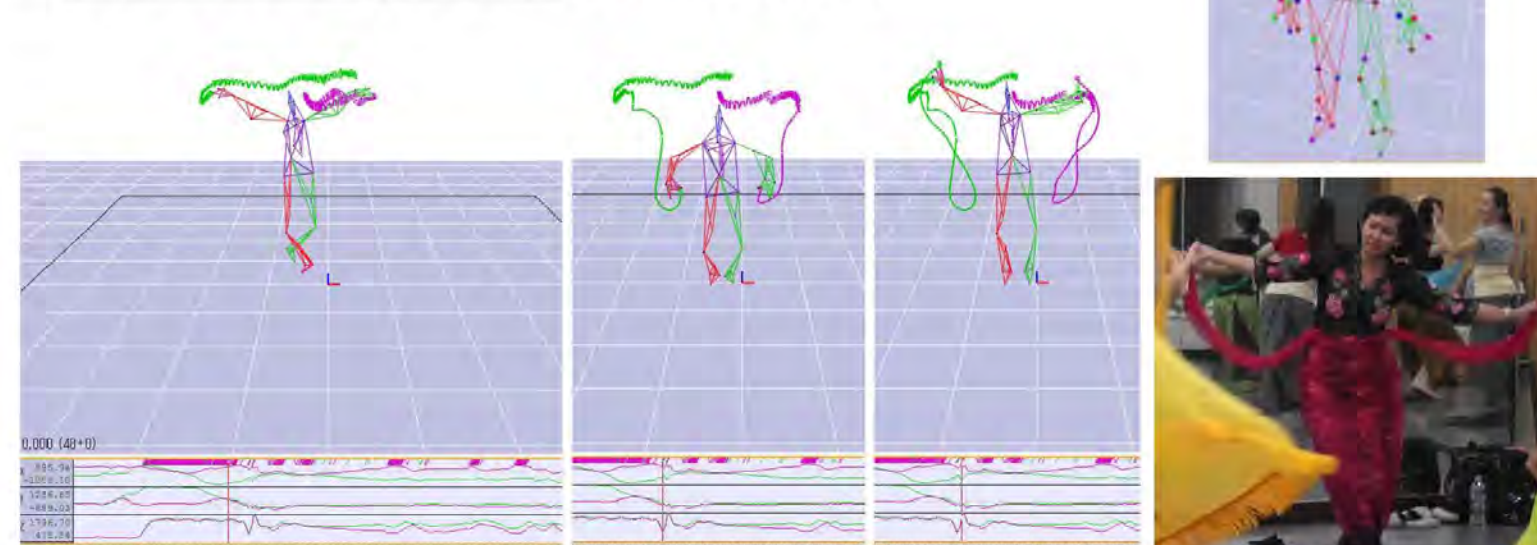
パニャンブラマPanyembrahmaの計測例

- 2014年度にお茶の水女子大学の学内科研および科研費(26350269)で取得したデータより、腕(手首)と体幹(胸)の動きのシミュレーション
- 腕や手首の動きに舞踊の熟練度が現れる。(聞き取り調査より)
- 非熟練者の動作データとの比較検証を今後の課題とする。



モーションキャプチャによる計測例

- 2014年度お茶の水女子大学シミュレーション科学研究センター学内科研および科学研究費(26350269)による、手指動作とボディの同時計測を行った(協力: ナックイメージアンドテクノロジー)
- 親指、中指、小指の先端にマーカーをつけて身体(ボディ)との同時計測を行った。MAC3DSystemのRaptor-Eを18台し、50個(うち分6個)のマーカーを付けて計測
- 中指の細かい動作のキャプチャに成功。



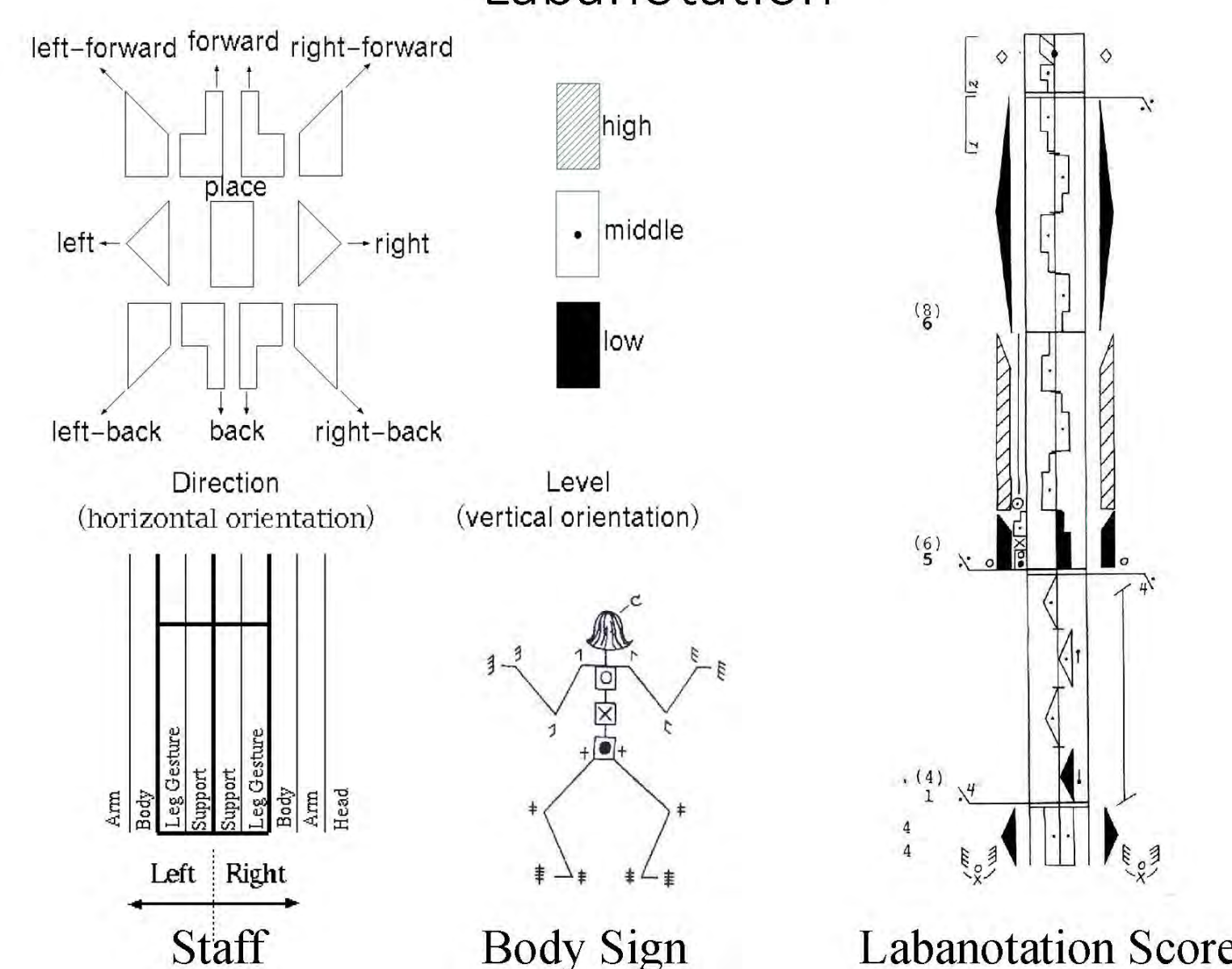
主要参考文献

- [Arini 2014] Arini, Ni Ketut ed.: Teknik Tari Bali, 2014
- [Bandem 1983] Bandem, I Made ed.: Gerak Tari Bali-Laporan Penelitian, 1983.
- [Hutchinson 2002] Hutchinson Ann Guest and Kolff Joukje, Hands, Fingers, Dance Books, UK, 2002.
- [池田ら 2006] 池田宏子, 小島一成, 中村美奈子: 岩崎鬼剣舞の「ザイ」の動作特性—モーションキャプチャによる動作計測と舞踊の指導言語の分析を通して—, 情報処理学会研究報告 2006-CH-71(7), 情報処理学会, pp47-54, 2006.
- [中村 2011] 中村美奈子: インドネシア・バリ島の舞踊の動作分析—文理融合型の民族舞踊研究の視点から—, 舞踊学の現在—芸術・民族・教育からのアプローチ, 文理閣, pp.178-191, 2011
- [Worawat Choensawatら 2010] Worawat Choensawat, Sachie Takahashi, Minako Nakamura, Woong Choi, and Kozaburo Hachimura: Description and Reproduction of Stylized Traditional Dance Body Motion by Using Labanotation; Transactions of the Virtual Reality Society of Japan, Vol.15, No.3, pp.379-388, 2010

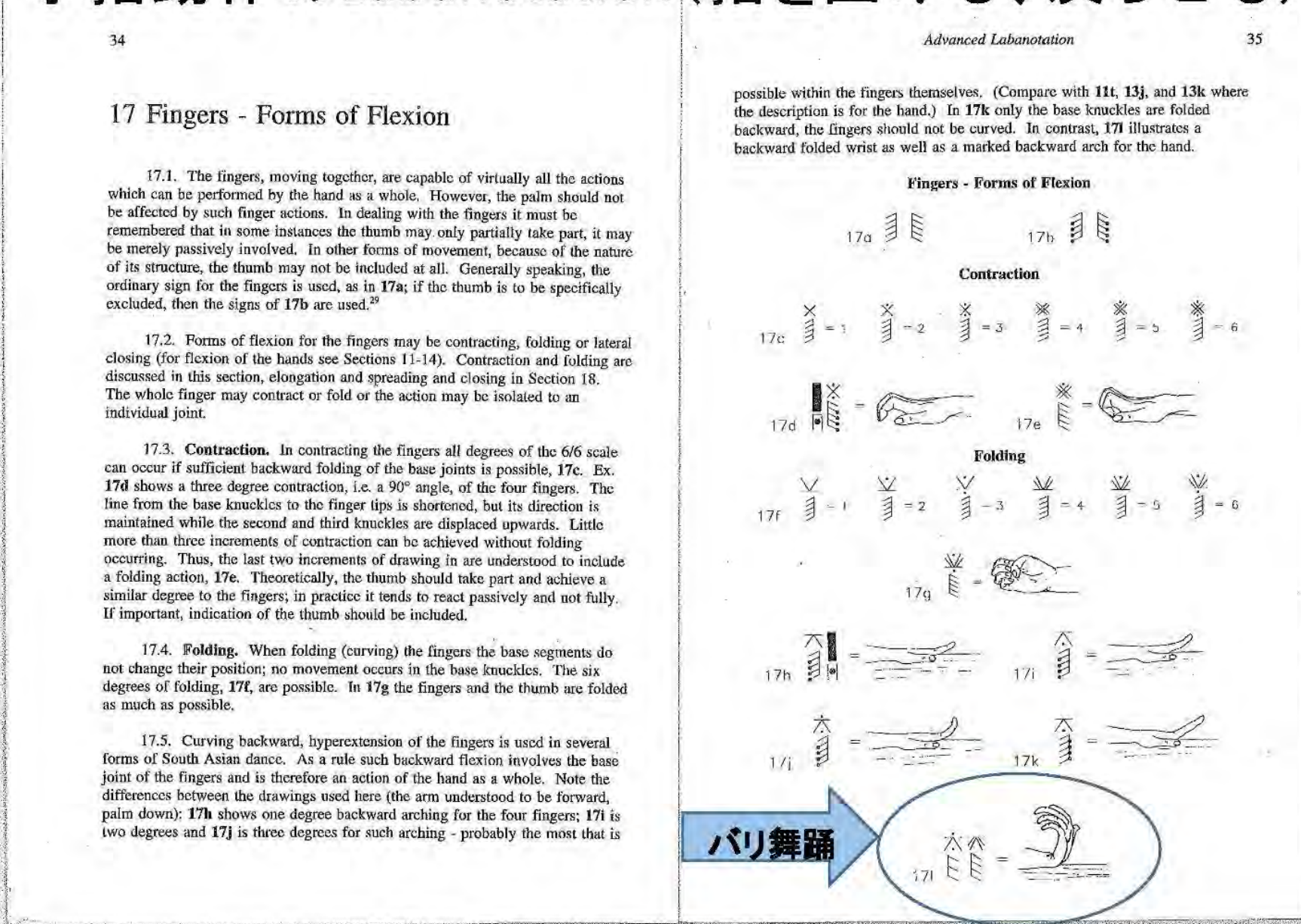
プロジェクトメンバー

- 中村美奈子 お茶の水女子大学基幹研究院・准教授(代表)
- 八村広三郎 立命館大学情報理工学部・特任教授
- Worawat Choensawat Bangkok University, Thailand Assistant Professor
- 小島一成 神奈川工科大学・准教授
- 安部直子 LAAS-CNRS, France・Postdoctoral Fellow
- 宇津木安楽 東京藝術大学大学院・博士後期課程
- 木原悠 お茶の水女子大学大学院・博士前期課程
- 佐藤真知子 お茶の水女子大学大学院・博士前期課程

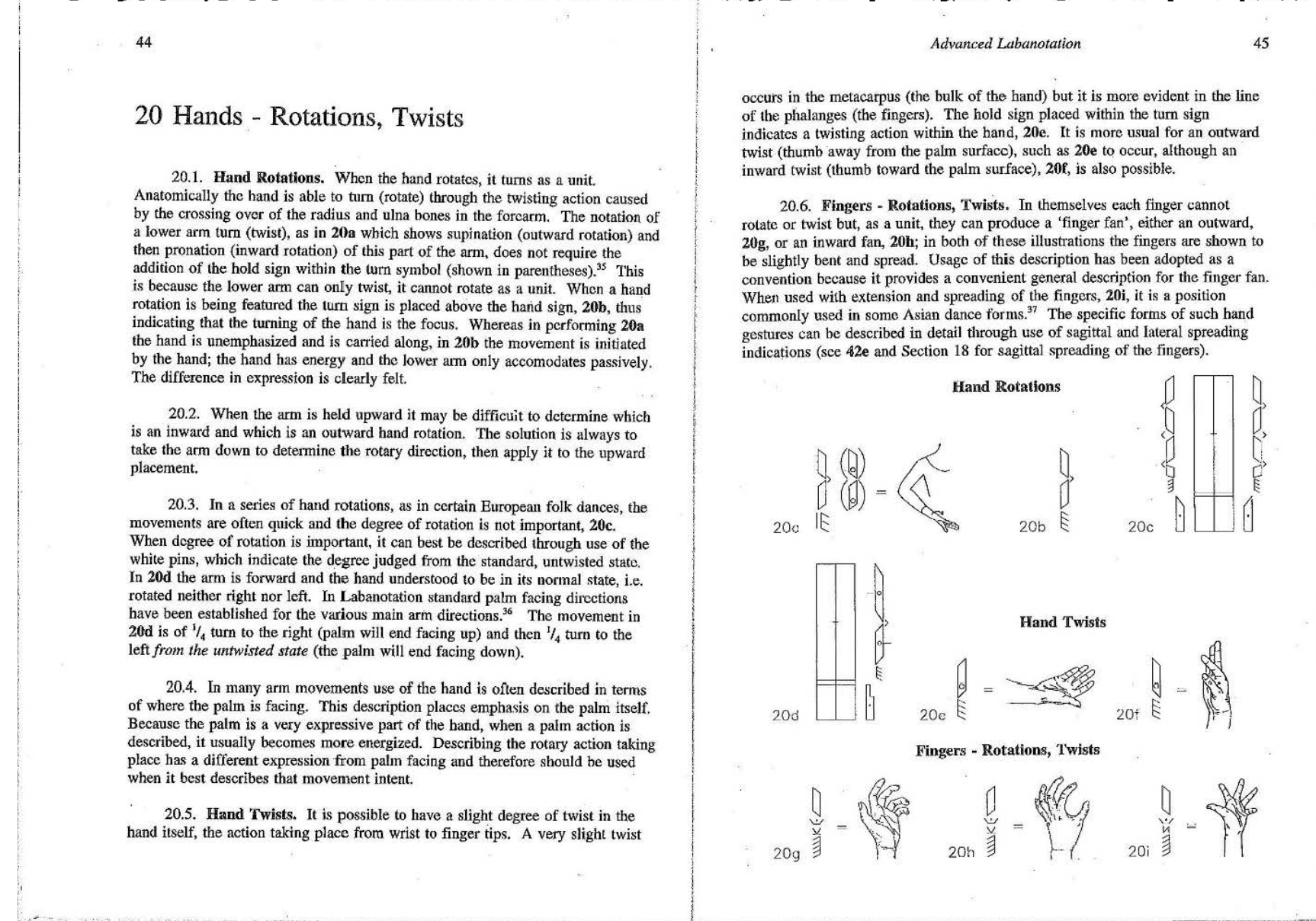
Labanotation



手指動作のLabanotation(指を曲げる、反らせる)

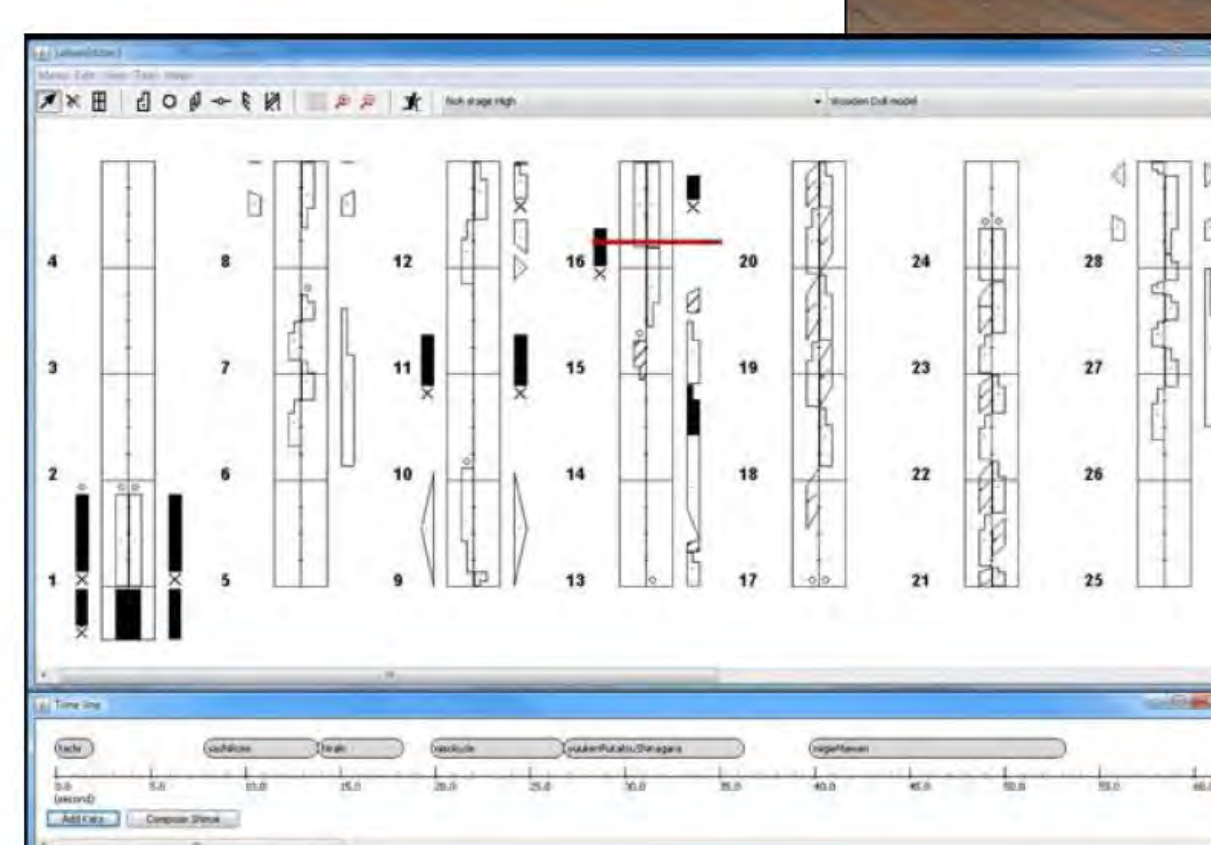


手指動作のLabanotation(腕の回旋、手の回転)



Labanotation: Laban meets Noh

能の舞の記譜の研究もしています



LabanEditor3の3D映像出力画面

LabanEditor3の編集画面